

長野県の医療・介護の危機とともに乗り越える いのちまもる県民集会

ニュース 2025.10.21.

＜連絡先＞長野県社会保障推進協議会 380-0838 長野市県町 593 長野県高校教育会館 3階
TEL 026-219-6314 <http://www.n-syaho.com> E-mail: naganosyahou1281@star.ocn.ne.jp

県民集会の開催について記者会見ひらく



県民集会実行委員会は16日、県庁で記者会見を行い、県民集会の開催と医療および介護をめぐる状況について訴えました。登壇したのは、医労連の傳田副執行委員長、県労連の茂原事務局長、県民医連の大槻常駐理事、南信勤医協の西村専務、東信医療生協の中村専務、長野地域民医労の藤本副執行委員長、県社保協の藤本事務局長の7名です。医療機関の経営状況や、労働者の現場の声をお話し、医療・介護の危機的状況を打開するためにも県民集会への参加をとよびかけました。

夕方ニュースで放映 医療タイムス社で報道

記者会見は夕方ニュース（長野朝日放送とテレビ信州）で放映。また21日付医療タイムス長野県版は「経営悪化、人手不足訴え 11月に県民集会 県民医連など9団体」との見出しで「2024年度診療報酬改定後の経営状況の悪化や人手不足など県内の医療・介護現場の苦しい現状を訴えた」と報道しています。

リレートーク 県看護協会や県社協などから

リレートークは県看護協会の松本会長から「看護師不足・働く環境・賃金」についてお話しいただきます。看護協会は「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を目指しています。看護の職能団体として県民に訴えます。

県社協の舟山福祉人材センター所長からは「訪問介護サービス調査からみえる現状」についてお話しいただきます。また訪問介護の魅力と意義についても訴えます。

ほか、大桑村の纈纈（こうけつ）村議から木曽地域の医療状況をお話しいただく予定です。

講演「医療・介護の基盤インフラを充実し、安心できる地域づくりを」は講師インタビューも

講演は司会が講師にインタビューするコーナーもあります。寺尾氏は雑誌『経済』に掲載された論考で「診療報酬の基本診療料の緊急の引き上げ」「診療報酬の抜本的な改善・引き上げ」「医師や看護師など医療従事者の養成と定着」をすべきだと主張しています。ご期待ください。

11月1日はアクティホールへご参集ください（オンライン視聴もあります）みなさんのお力で、大きく成功させましょう。

